

9:30	事務局 (企画課長)	定刻となりましたので、ただいまから、第1回南国市総合教育会議を開会いたします。 それでは、平山市長よろしくお願いたします。
開会の挨拶	市長	皆様おはようございます。新年度になりまして、気分も新たに1年間、教育行政の推進にご尽力いただきたいと思いますし、私自身も皆様とご意見を交わしながら精一杯1年間務めて参りたいと思いますので、今年度もどうぞよろしくお願申し上げます。 本日は大変お忙しい中、南国市総合教育会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の内容につきましては、平成31年度の南国市教育委員会の取り組み等についてということでございまして、この中でも前回の議会で今後の学校の再編ということも今から検討しないといけないのではないかとのご意見もいただいたところでございます。なかなか難しいところもございしますが、ご意見いただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。
議事(1) 10:05	市長 教育長 市長 教育委員 市長 教育長	まず始めに、平成31年度の南国市教育委員会の取り組みについて、皆様方からご提案をいただき協議したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。では、教育長から説明をお願いたします 【資料①南国市教育振興基本計画について ②平成31年度の主な事業について を基に説明】 議事(1)①・②につきまして、教育振興基本計画に変更のあったところについてご説明をいただきましたが、教育委員の皆様からご意見はございませんでしょうか。 大篠小学校に配置されたスクールナースについてです。いろいろな特性を持った児童生徒が非常に増えているということで、今年の入学生の中に熱性けいれん、高い熱が出た場合に座薬を入れなければならない、あるいは救急車で搬送しなければならない場合も有り得るという子どもさんも出てきているということです。規模の小さい学校であってもそういう児童が出てくる可能性がある。その場合、熱性けいれんの座薬を挿入することは医療行為にあたるため、教員は対応できません。スクールナースを多数の児童生徒がいる学校に配置をするということも1つ大事なことだと思いますが、予算的なことがあることも分かりますが、いろいろなケースに対してどのように対応するのかについては、全ての学校に周知するなり、教育委員会や高知県、警察等との連携も含めて検討していく必要があるのではないかと思います。私が聞いている子どもさんのいる学校の場合は、地震が起きて避難しているときに症状がでたらどうしようと、座薬があってもやったらいけないという事態にそのまま見ていられるだろうかということまで悩んでおられました。避難所で起こることも含めて、どういう場合にどういう対応をするということを決めておく必要があると思います。 座薬については、保健室の養護教諭では対応できないのでしょうか。 養護教諭は、医療行為はできません。今はいろいろな病気を持たれた子どもさんがいらっしゃるので、さびわけが難しくなっています。学校ですぐ対応をするのではなく、医療機関にすぐ運ぶという判断も必要です。防災の時となるとき

		らに判断が難しくなります。
市長		津波の時にはタワーに逃げていますので、対応が難しいですね。自分の薬は、常に持っておいて欲しいというお話はされているところですが、薬は学校に持って来られているのでしょうか。
教育委員		その方(熱性けいれんの方)は、学校との連携がきちんとできているので、常時持っておられ、タワーに逃げなくてはならない時も必ず持って行くということでお話ができているとのことですね。
市長		あとは、誰がどのように処置をするかということですね。
教育委員		いつ、どこの学校で、誰がそのような子どもに直面するかは分かりませんので、できるだけ広く周知しておく必要があるのではないかなということですね。
市長		座薬を入れるのも医療行為にあたるので、教職員はやってはならないということですね。なかなか難しいですね。
教育長		アレルギー対応についても、消防署との情報共有や正式文書を交わすなど対応をしておりますが、学校だけで解決しない問題が多いです。 スクールナースというのは、高知県で初めて南国市で配置をするものです。スクールロイヤーも今年度運用開始したら県下初めてなのですが、そういったいろいろな専門家や関係機関と連携しながら対応を模索していくという現状です。
市長		全校にスクールナースを1名ずつ配置できれば一番いいのですが、現実的に難しいところがありますよね。大篠小学校は、スクールナースが配属されて対応ができますが、他の学校の場合は、救急車を呼ぶという対応になるのでしょうか。救急救命士は座薬の挿入はできますか。
教育委員		できます。救急救命士は気管挿管などの医療行為もできます。
市長		介護士も一部規制が緩和されて、そういったことが認められるようになっていますが、この課題は、今ここで解決できるものではありませんが、事前に考えておく必要があるのかなと思いますね。ありがとうございました。
		他に何かご意見がございませんか。
教育委員		特になし
市長		それでは、次の議事について教育長、説明をお願いします。
教育長		【資料③平成31年度6つの提言に係る取組について ④教員の働き方改革推進事業 (校務支援員・運動部活動指導員含む)について を基に説明】
市長		6つの提言に係る取組と働き方改革についてでございますね。これにつきまして、教育委員の皆様から何かご意見がございましたら、お伺いしたいのですが。

教育委員	特になし。
市長	6つの提言については、継続して取り組んでいくということですが、何か効果が見えているようなことはありますか。例えばいじめが減ったなどといった。
教育長	今は、いじめの数が少ないことがおかしいのではないかとというのが学校の認識でして、これは国にも県にも報告をするのですが、いじめが少ないほど問題を抱えているのではないかと全体で認識が変わってきています。ゲートキーパーの研修を行うことによって、実際にいじめの数が減ったということはないのですが、教員への研修は自殺予防教育のためのゲートキーパーではなく、日常的な子どもとのコミュニケーションに関しても影響はあるのではないかと考えます。
市長	<p>効果は目には見えにくいところがありますが、継続的に取り組むことは、内容的に向上していくのだと思います。また繰り返しやっていただかないと人の気持ちというのは継続していくのが難しいところもありますので、そういった取り組みを続けていただきたいと思います。</p> <p>何か他に、働き方改革についてもご意見ございませんでしょうか。学校給食費の公会計化ということですが、こちらは具体的にどこがすることになるのでしょうか。全小学校が対象ですよね。引き落としになって教育委員会事務局が担当するという事なのではないでしょうか。</p>
教育長	そうですね。市税の徴収と同じような手法になると考えます。
市長	教育委員会事務局で徴収の担当部署ができるということですね。税務課収納係との連携も必要になってきますし、滞納になった場合にどう取り扱っていくかということもありますが、今は収納率100%ということで、この上ない結果を出していただいているということは聞いております。
教育長	滞納ゼロというのは全国的でも聞いたことがありません。7年くらいゼロが続いているのですが、それ以前はかなり苦勞をしていたと聞いています。
市長	<p>かなりご苦勞されてきたという経過があろうかと思いますし、先生方にもかなりご負担をかけてきたと思いますので、このあたりは負担軽減というところはあろうかと思いますね。</p> <p>何か他にございませんでしょうか。</p>
教育長	<p>部活動の指導員についても、(資料⑤中の「平成31年度運動部活動指導員配置促進事業」)事業実施計画書の香長中学校と鶯ヶ池中学校の指導員数2名というのは、教員を入れて2名ということですか。</p> <p>顧問は各学校に1名置いております。もう1名を外から来ていただいて合計2名ということですか。この顧問の中には、実技で指導ができなくても学校の校務分掌</p>

		<p>の中で何々部と担当を決められている場合もあります。</p>
市長		<p>実技指導の部分を外からカバーしていただくということですね。</p>
教育長		<p>仕事を持たれている方をお願いすることもできないので人選が難しいです。</p>
市長		<p>100人プロジェクトと数年前にお伺いしたところがございますが、今、100人もは実際にはいないのですよね。</p>
教育長		<p>目標は100人としています。</p>
市長		<p>財政の方とも話がなされるころだと思いますが、できるだけそういった業務の負担軽減というところは取り組んでいただくべき方向性だと思いますので、財政と協議をお願いしたいと思えます。</p>
		<p>他に何かございませんでしょうか。なければ次の議事に移ります。</p>
教育長・教育委員会事務局		<p>【資料⑤学校の適正規模について を基に説明】</p>
市長		<p>小中学校の児童生徒数の推移ということで、率直にどういうふうな形に、方向にしたらいいのかということは非常に言いつらいところもございますが、適正規模が2校というふうに議会の時に聞かれたように思うのですが、小学校で2校というところですか。</p>
教育長		<p>十市小学校と長岡小学校です。大篠小学校は過大規模校に入りますので、適正とは言えない現状です。</p>
教育委員会事務局		<p>補足させていただきますと、1学年2学級以上、特別支援学級をのぞきまして小学校も中学校も各学年2学級あるのが適正規模と言われる目安となります。</p>
市長		<p>$6(学年) \times 40(20名 \times 2学級) = 240名$から$360(1学級30名の場合)$名くらいの規模ということですね。平成30年度の人数は、特認校、校区外から入って来られている方も含めた数なのではないでしょうか。</p>
教育長		<p>そうです。</p>
教育委員会事務局		<p>平成30年度と令和元年度は実数をはじき出しております。</p>
市長		<p>令和2年度以降については、今の保育の人数等から算出しているということですか。</p>
教育委員会事務局		<p>そうです。若干の人数の動きがございました。</p>

教育長	<p>大篠小学校の選択制で毎年10数名が学区外に出ております。大篠小の人数で10数名というのは大したことの少ない数だと思われるかもしれませんが、その10数名が動いたことによって学年が1クラス減っているということで、3年目になりますので3クラス減っているということです。</p>
市長	<p>どう見ても大篠小学校の増え方が非常に多くてですね、昨年度末に増築が終わったのですが、それでどこまで保てるのかということが、すごく心配になります。</p>
教育長	<p>今の増築で、最高で7学級増まで耐えられると計算して造っております。平成30年度の学級数が28ですので、最大で35学級くらいまで対応可ということです。これも特別支援学級が増えるなど、教室数が読めないところはあります。</p>
市長	<p>令和6年度の986人という人数が収容可能かというところが非常に心配です。難しい場合は事前に対応をしないと、すぐには対応できませんので、どのようにするかを真剣に考えないといけない部分が出てくると思います。区画整理事業と新しい団地の事業というのが現実的にどういうふうに進むのかというところを把握していただきたいです。新しい団地というのはトラック団地のところと聞いていますが、これがどういった宅地計画になっているのかなということが心配なところではあります。具体的に進んでいるかというあたりも捉えていただいて、大きな団地ができますと、子どもの人数は数年後にドンと増える、建ててすぐ転居してくることもありますからすぐに増えることもありますし、その辺り心配するところですので、予測に加えていただきたいところです。</p>
	<p>奈路小学校と白木谷小学校もこのように減っていく。どのくらい校区外から来て下さるか分からない状況ではあります、今でも複式学級ですよ。</p>
教育長	<p>奈路小学校は昨年度から完全複式になりました。白木谷小学校は1・2年生が単式でやっておりますが、完全複式になると、教頭も担任を持たないといけなくなりますので、今年度も奈路小学校は非常に厳しい状況にあります。</p>
市長	<p>なかなか言いづらいですが、これでいいのかという疑問を常に投げかけながらやっていかないといけないところだと思います。今日ここでどうかというご意見もなかなか出しづらいところだと思いますが、中学校の規模も適正規模があるのですか。</p>
教育長	<p>中学校も1学年2クラスです。</p>
市長	<p>中学校は3学年ですから180名から210名くらい、だいたい北陵中学校くらいが適正規模ということですか。</p>
教育長	<p>そうですね。中学校の場合は、生徒数が少なくなれば教員数も減りますので、部活動に影響が出てきます。例えば、令和6年度の香南中学校は72名、男女を半々とした場合、36人で男子のサッカー部を作ろうとして、36人中の10数人が入るかどうかなど、いろいろな問題が出てきます。</p>
市長	<p>香南中学校はクラブ活動自体が窮屈な状態になるところがあるのかもしれないね。</p>

	教育長	鳶ヶ池中学校は今後、人数が増えていくのですね。
	市長	そうですね。若干増えていますね。
	市長	ここで、これについて特に意見というのはなかなか言いづらいと思いますし、今後の学校の再編ということのような形については、どういうふうにしていったらいいのでしょうか。ここで話していくというのも難しいところで、別途、検討会のようなものを立ち上げていく形になっていくのでしょうか。
	教育長	大篠小学校の選択制のときにも、二段階に分かれて検討委員会のようなものを立ち上げましたので、同じような形で、結論ありきではなく、意見を聞く会、情報をこちらから発信する会を作っていくかといけません。これは、今、小中学校について数字を出していますが、幼稚園・保育園にまで必ず広がってまいりますので、特に今、大湊・日章のことについては、保育所の統合をどうするかということにつながってきますので、子育て支援課とも相談、情報共有しながら同時進行で進めることになってくると思います。
	市長	そうですね。保育の場合は、津波浸水想定区域外への移転ということで、それを前提に取り組みを続けてきたところがあります。他にも里保育所や十市保育園など、浸水区域内の保育もありますので、それと合わせた今後の対応となりますね。それを含めて、別途、検討委員会等を立ち上げる方向性ということですね。
	教育長	はい。
	市長	これについて、何かご意見ございますか。
	教育委員	特になし。
議事(2)	市長	それでは、議事(2)その他に入らせていただきます。今年度の日程につきまして、事務局より報告があります。
	事務局	【資料 平成31年度南国市総合教育会議開催予定等一覧 を基に説明】
	市長	本年度の開催予定につきまして事務局から報告がございましたが、それにつきましてご意見はございますか。
	教育委員	異議なし。
	市長	さかのぼりまして、先程(議事(1)⑤)の小中学校の今後の児童生徒数の推移の資料ですが、これに団地の計画等を調査していただいて次回の会議の時に報告いただけるとありがたいです。
	教育委員会 事務局	分かりました。
	市長	以上で予定していた議案は終了しましたが、その他、教育委員の皆様から、何かございませんでしょうか。

<p>教育委員</p>	<p>昨年度のこの会で就学前教育のことを発言させていただきましたが、その段階では教育の質や保育の質などソフトの面が気になっていたのですが、昨年度、子ども子育て会議に参加させていただき、会議で語られた内容から、ハードについても考えていかななくてはならないなと感じました。そこでお願いがございまして、昨年度、子育て支援課が行ったニーズ調査の結果資料を各教育委員にも配付していただきたいです。</p> <p>もう1つは、子ども子育て会議の別部会として施設設備を考える会が開かれました。3回程の予定が1回しか開かれませんでした。そこで聞いた現実には相当厳しいものがある、特に市立の保育所は教室が余ってきている、定員より少ない子どもたちが配置され、部屋が余って、大湊保育所や里保育所は津波の関係があるからでしょうけれど、広い部屋がいくつも余っている、一方で、吾岡保育園や大篠保育園はホールを保育室に変えてまでやっている、職員室もごく狭くして、定員を超過してやっていると同じでした。なおかつ、毎年水道管が破裂し直すために、給食を止めないといけない実態があると聞いています。義務教育に上げる前の就学前教育のソフトを考える、質を同じようにしながら高いものにしていくということと同時に、南国市民の子どもたちが学校に上がる前に保育をしてもらう施設設備を南国市としてどうしていくのかということも、教育委員会の定例会では保育所の実態は分かりませんので、意見交流ができないので、そういったことも含めて何か考えていただけたらと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>保育所の整備計画は、6、7年くらい前から津波浸水区域からの移転ということを前提に進めておりますので、整備計画の案は作っています。ただし、場所を移すとなると地権者の関係であるとか、いろいろな課題がありましてスムーズに進んでいない部分もあります。その整備計画の進捗についても教育委員の皆様にも知っておいていただけたらということですよ。</p>
<p>教育委員</p>	<p>はい。</p>
<p>市長</p>	<p>確かに老朽化もしておりまして、それをどうするかという課題に対応するように進めています。ただ、浸水区域内の保育所はまだ残っておりますので、そのことの兼ね合いもありましてなかなか計画通りに進んでいないところがあります。</p>
<p>教育委員</p>	<p>驚いたのは、南国市でも待機児童、保育所に入れない子どもが出ているということです。0歳児で30人以上とも聞きました。結局、育休明けで年度途中に保育所に入れて欲しいと言ってももう入れない状況があり、仕事復帰を諦めなければならない保護者がたくさんいることも聞きました。</p>
<p>市長</p>	<p>0歳児となると年度途中の入所希望者が多いのですよね。年度途中となるとなかなか困難な状況はあります。1歳児は今年度初めて、年度当初から待機児童が出ておりまして、今までは年度当初の待機児童はなかったのですが、今年度は希望通りに入れなかったということもありまして、それも含めて今後どうするかを考えなくてはならないと思います。やはり浸水区域の保育施設に希望が出てこないため、空き教室ができておりまして、そこをどう対応していくかということは、小学校と同様に全体の皆様のご意見をいただきながら、方向性を皆様で決めていただくというスタンスが必要なのかなと思います。この件につきましても、この総合教育会議において教育委員の皆様にも情報提供しながら進めていきたいと</p>

<p>10:40</p>	<p>教育委員 市長</p>	<p>思います。ありがとうございました。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p> <p>特になし。</p> <p>ないようでございますので、以上をもちまして、平成31年度第1回南国市総合教育会議を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。お疲れ様でした。</p>
--------------	--------------------	--